

# 医学

## 1. 医学科の教育理念・目的

医学科は医学に関する専門の知識と技術を修得し、高い倫理性を身に付け、医学・医療の進歩や社会的課題に柔軟に対応しうる医師、研究者を育成することを目的としています。加えて、沖縄県の置かれた自然的、地理的並びに歴史的特性をふまえ、島嶼環境における地域完結型医療の構築に努めます。また、国際性豊かな医学部医学科として発展させ、アジアを主とする諸外国との学術交流を通して国際医療に寄与します。

## 2. 求める学生像

### ○ 一般入試

地域医療に貢献するための県民・地域住民意識を持てる人。生命現象や国内外の医学・医療に強い関心がある人。責任感が強く、人の身になって考え、行動できる人。常に自己点検を行い、自己啓発ができる人。

- ・主体性を持って多様な人々と協働して学ぶことができる人。
- ・創造性に富み、物事を理論的に整理・展開できる人。医学を学ぶ基礎学力を有する人。

### ○ 推薦入試Ⅱ（地域枠）

沖縄県の地域医療に貢献するための県民・地域住民意識を持てる人。生命現象や国内外の医学・医療に強い関心がある人。自分の置かれた社会的・地域的立場をしっかり意識できる人。

学習意欲の維持並びに自己学習ができる人。主体性を持って多様な人々と協働して学ぶことができる人。

### ○ 第2年次特別編入学（学士入学）選抜

地域医療に貢献するための県民・地域住民意識を持てる人。医学研究並びに国際医療に強い関心がある人。自然科学、生命現象に強い関心がある人。責任感が強く、人の身になって考え、行動のできる人。

常に自己点検を行い、自己啓発ができる人。創造性に富み、物事を理論的に整理・展開ができる人。主体性を持って多様な人々と協働して学ぶことができる人。

## 3. 高等学校等で履修すべき科目や習得しておくことが望ましい資格等

数学は一般入試（後期日程）、推薦入試Ⅱも含めて、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数Bの履修を望みます。理科は受験科目にかかわらず、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物の履修を望みます。英語はコミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱを履修し、英検2級以上のレベルを求めます。

## 4. 入学者選抜の基本方針

入学試験は一般入試（前期日程・後期日程）のほか、推薦入試Ⅱとして地域枠、離島・北部枠を沖縄県の高等学校の出身者から選抜します。さらに第2年次特別編入学（学士入学）枠の入学試験を実施し、多様な人材を求めています。

### ○ 一般入試（前期日程）

大学入試センター試験では5教科7科目を課します。個別学力試験では数学、理科、外国語を課しています。基礎学力を中心としますが、さらに面接を実施し、アドミッション・ポリシーに沿った選抜を行います。

### ○ 一般入試（後期日程）

大学入試センター試験では5教科7科目を課します。個別学力試験では小論文と面接を行い、アドミッション・ポリシーに沿った選抜を行います。

### ○ 推薦入試Ⅱ（地域枠）

県内高等学校出身者を対象に、各高等学校より推薦された各3名以内について選抜試験を行います。

また、調査書や志望動機に関する応募書類をもとに、アドミッション・ポリシーに沿った面接を実施し、大学入試センター試験の成績と個別学力試験（小論文、面接）等の成績を総合して選抜します。

### ○ 第2年次特別編入学（学士入学）選抜

4年制以上の大学を卒業した者を対象者として、明確な目的意識や適性を有した人材の選抜を行います。

- ①第一次選抜：小論文、自然科学総合試験を実施します。その結果を総合判定し、募集人員の約5倍を第二次選抜の合格者とします。
- ②第二次選抜：第一次選抜の合格者に対し、個人面接を実施し、最終の合格者を決定します。